

知らせたい！たなか先生の保健教育 No. 3 特別編！

健康診断について



健康診断は、子どもの健康の保持増進を目的に実施されるものです。具体的には、子どもの健康状態を把握して、どのような健康課題があるのかを理解し、健康教育に役立てたり、幼稚園の環境衛生を改善したりするために行っています。学校や幼稚園で行う健康診断は、スクリーニングといい、健康であるか、健康上問題があるか、疾病の疑いがあるかという視点で選び出すもので、医療機関で行う確定診断とは異なります。健康診断結果から治療を促したり、必要な検査を受けて疾病の早期発見・早期治療につなげたりしています。

春の健康診断も無事に終わることができました。ご協力いただき、ありがとうございました。それぞれの健康診断を安心して受けられるよう行った事前指導の内容や子どもたちの様子などをご紹介します。



視力・聴力検査

4・5歳児は、視力・聴力検査を実施しています。たくさんものを見ることで視力は発達し、5歳くらいで1.0に達するとされています。しかし、何らかの原因でものをくっきり見ることができない状態になると、「見る力」



「どこが空いているか指をさしてね」「上！」「下！」



対象者に「みみのけんさけん」「めのけんさけん」を渡します。

が発達せず、本来あるべき視力よりも低いまま（弱視）になることがあります。弱視は、早期発見・早期治療で改善される可能性があるので、視力の発達の余地がある幼児期の視力検査はとても重要なのです。

内科健康診断

3歳児にとっては初めての健診で、みんなドキドキしている様子でした。安心して受検することができるよう、健診前に知らせる事前指導を丁寧に行いました。



「お腹や背中にもしもしして、みんなの体が元気に動いているか、確認するんだよ！」

眼科健康診断

眼科健診では、視能訓練士の方々も来園し、視力や眼位の検査をしてくださいました。子どもたちが怖くならないように、優しく声をかけてくださいました。



「あっかんべ～」

耳鼻科健康診断

子どもたちにとって1番ドキドキする健診は、耳鼻科健診です。鼻鏡、耳鏡、舌圧子と使う器具も多く、子どもたちにとって不安を感じことが多い健診ですが、事前指導の内容を工夫して、不安を取り除くようにしました。



「これは鼻を診るものです。なんだかダイナソーみたいな形をしているね！」

歯科健康診断

歯科健診は、子どもの口の中がしっかりと見えるように、横になって行っています。健診前には、各クラスを回つて子どもたちに挨拶、健診後には、クラスごとに歯のお話をくださいました。子どもたちから大人気の優しい先生です。



「丁寧な歯みがきをして、大人の歯を大切にしましょう」